



LNGを運搬するタンクローリー
(写真提供：株式会社エネックス)

日本海沿岸東北自動車道 朝日温海道路

高速道路開通によりエネルギー供給網が拡大

日本海最大のLNG一次基地

日沿道に近い新潟東港には
日本海最大の貯蔵能力をも
つLNG一次基地が存在

東日本側の主なLNG基地



日沿道開通による整備効果

日沿道の全線開通により、高速道路のミッシングリンクが解消

東北方面へのLNGサテライト供給

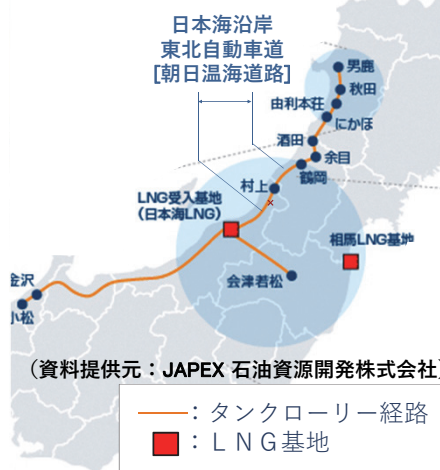
ストック効果

タンクローリーにより、
年間約22,500 t のLNGを
東北方面に輸送

日沿道
全線開通

安定的な物流
ルートの確保
輸送時間の短縮
輸送量の拡大

新潟県 山形県 秋田県



[安定的な物流ルートの確保]
事故や自然災害により国道7号が通行止めとなった場合も、**安定的なルート**を確保



安定的大型車スタックによる
通行止め(国道7号H30.2.6)

[輸送時間の短縮]
日沿道が全線開通すれば、
新潟-秋田間が約35分短縮

新潟県からは、年間約22,000 t の液化天然ガス (LNG) が、タンクローリーにより東北方面へ移送されている。

日本海沿岸東北自動車道の整備により、安定的な物流ルートの確保・輸送時間の短縮・輸送量の拡大が想定され、LNG供給網・販売網の拡大が期待される。